

[図1]

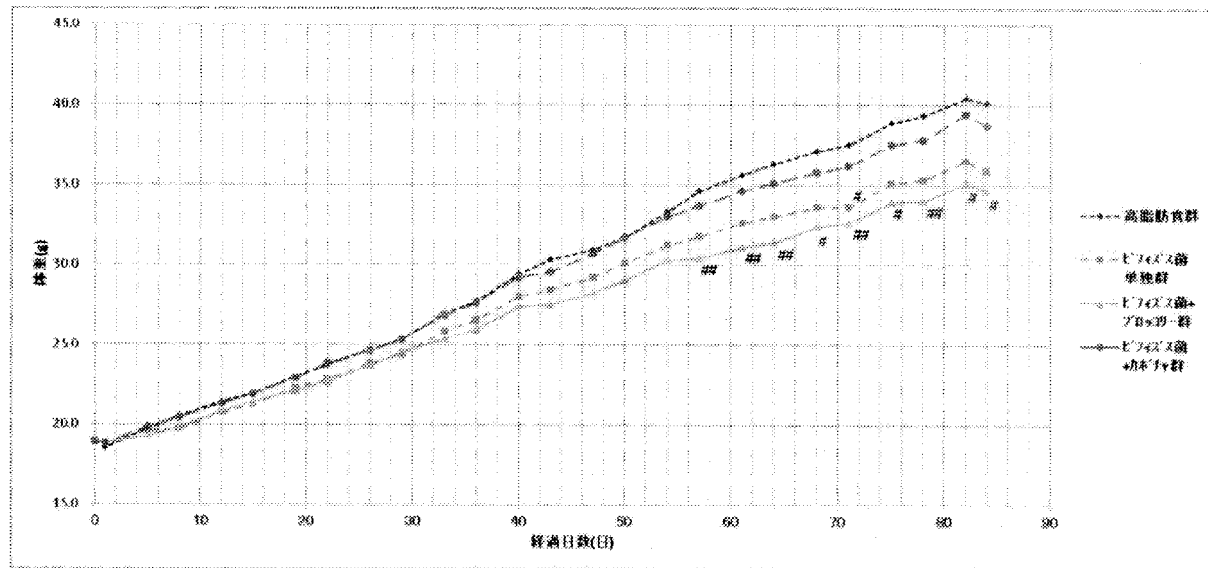


図1 高脂肪食誘導肥満マウスを用いた機能性成分の評価 — 体重推移 —

それぞれの数値は10例の平均値を表す。

$p<0.05$, ## $p<0.01$, HFD 群と比較して、Dunnett の多重比較検定で有意差あり。

[図2]

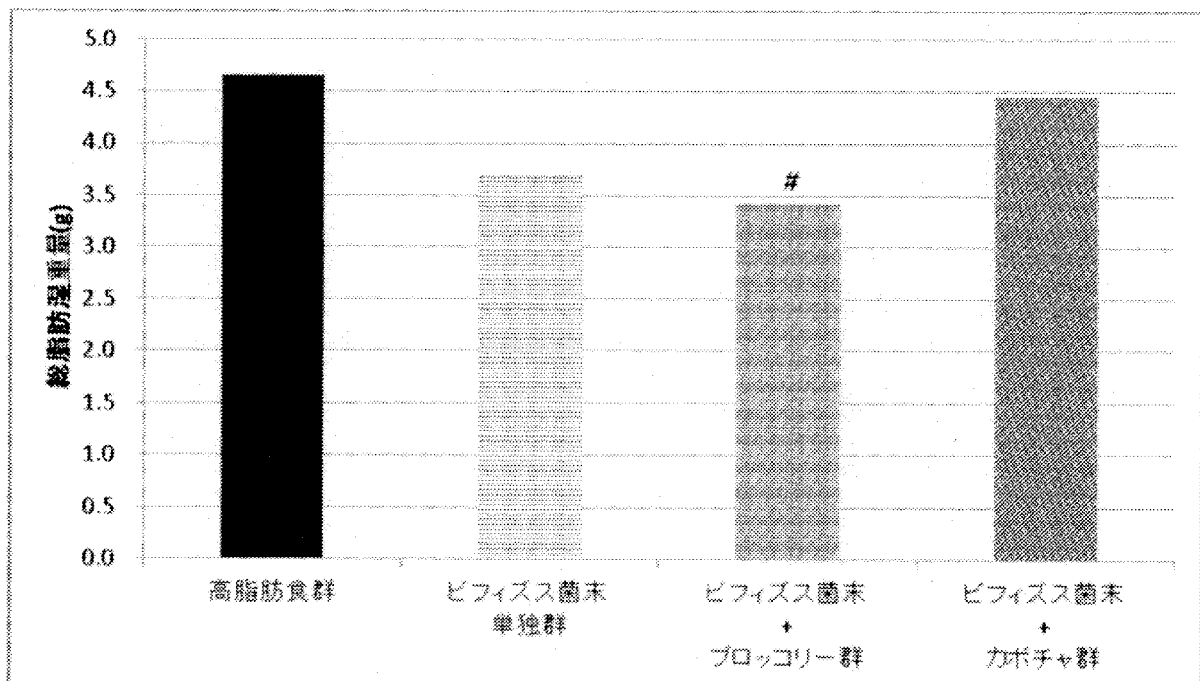


図2 高脂肪食誘導肥満マウスを用いた機能性成分の評価 — 総脂肪湿重量 —

それぞれの数値は10例の平均値を表す。

$p<0.05$, HFD 群と比較して、Dunnett の多重比較検定で有意差あり

[図3]

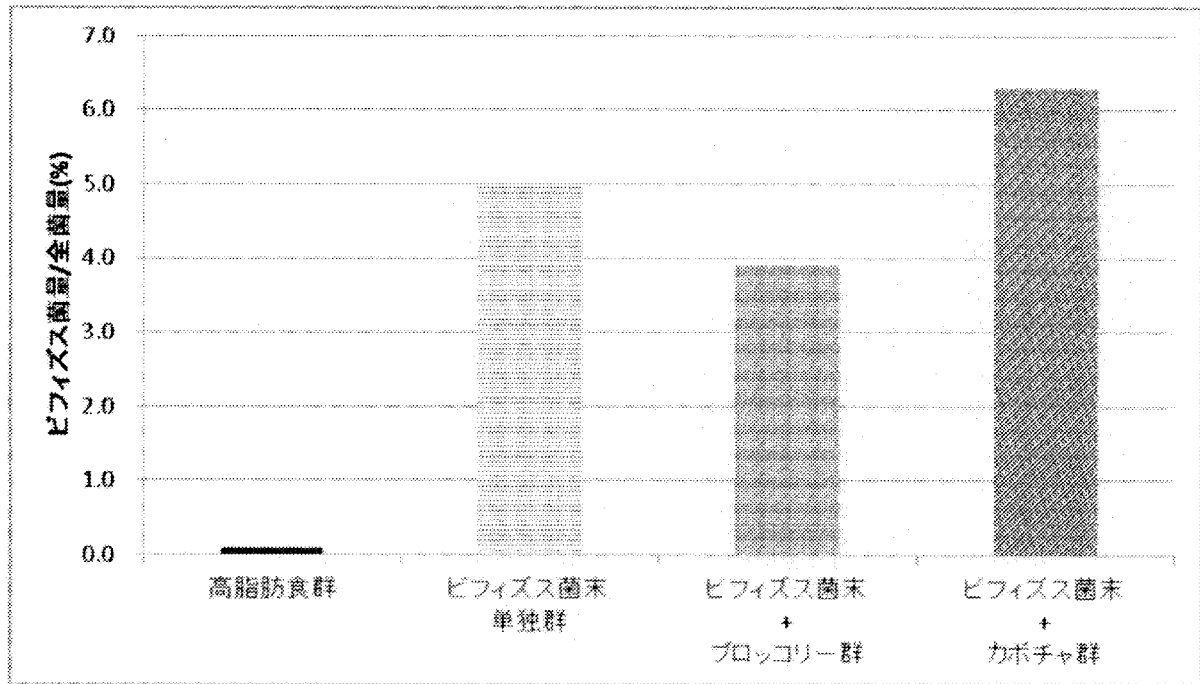
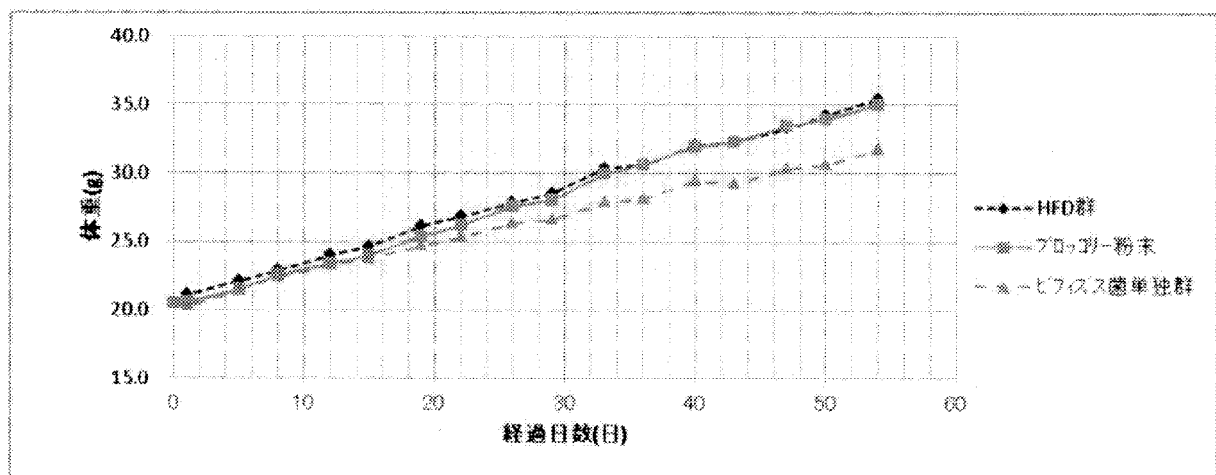


図3 高脂肪食誘導肥満マウスを用いた機能性成分の評価 —ビフィズス菌量—

[図4]

図4 高脂肪食誘導肥満マウスを用いた機能性成分の評価 — 体重推移(ブロッコリーの効果) —
それぞれの数値は8例の平均値を表す.